



# ようそろ

Vol.203

2018  
NEW YEAR

A Happy New Year!

特集

## 五省会研究発表会 2017 ダイジェスト

あけまして  
おめでたい  
だね！

不或

新年あけましておめでとうございませう。

今年4月、五省会は1979年の医療法人開設から数えて第40期の事業年度を迎えます。孔子の論語でいう「不惑」の年です。

四十にして惑わず、というのは、人は四十年も齢を重ねれば、分別もつき、大概のことに動じず迷わないで生きていくものだ、という意味で広く解釈されています。

ところが、一部の研究によると、孔子の時代には「惑」という文字がなかったため、これは「或」という文字とまちがえて伝承されたのではないかと、という異説もあるのだとか。

「不或」の場合、「くぎらず」という意味となり、すなわち、四十にもなると色んな世情に通じて物事への対処が画一的になりがちだが、そんなことではないかん、何事もくぎらず、まもらず、ニュートラルな姿勢で臨み続けなさい、という、まるで正反対の意味合いを帯びてしまおうというのです。

往々にして、歴史や美談といったものには、正面から見ると白く見えていたのが、裏側から覗くと黒く映った、などということが起こりがちです。同様に、今、必要なこと、善いこととされていることが、十年後、百年後の未来においてもそうであるかは不確かなようにも感じられます。

不惑と不或。はたして、どちらが正しいのか。などと思いついて悩んでいる時点で、今年四十五歳となるわたくしは到底「不惑」の心境に達していませんが、これからはじまる新しい年は、十年後、二十年後の社会を展望しつつ、未来に資する仕事をしたと願うものです。2018年も五省会をどうぞよろしく願い申し上げます。

特定医療法人財団五省会

理事長 西能 淳

リハビリテーション症例に対するCADI2のスコアと運動機能の関連

西能みなみ病院 リハビリテーション科 作業療法士 原田 聖也



リハプラン策定において、認知機能簡易診断CADI2の有用性を検証。相関を認めため、今後、実施検証を行う。

リハマネ加算II算定に向けて  
—活動と参加に焦点をあてた取り組み報告—

みどり苑 看護介護部 通所リハビリテーション 介護福祉士 奥田 智子

多職種で患者の要望に沿うリハビプログラムを改訂。明確な目標設定が高算定率に繋がった。

PHYSIO×Fitの利用による運動効果について

西能クリニック 診療部 リハビリテーション科 理学療法士 石田 高義



運動指導を行った結果、ロコモーター機能(筋出力、バランス能力、持久力)の改善及び運動神経の向上が考えられ有用な効果を得た。

関節リウマチ患者に対する生活指導の有効性について

西能クリニック 診療部 リハビリテーション科 作業療法士 草島 未悠

リウマチ外来患者に対し、OTが生活指導することで疾患活動評価、痛みの諸項目において有効性が見られた。

スポーツリハビリの短期効果の検証  
—FMS、股関節可動域、腹圧機能、疼痛に着目して—

西能クリニック 診療部 リハビリテーション科 理学療法士 山森 克洋



スポーツリハビリは短期間でも効果を認めた。今後は再発防止を目的とした長期間の検証を試みたい。

特別講演

キャノンマーケティング  
ジャパン株式会社  
CSR本部  
細田 悦弘 氏

現代の病院経営と先進のCSR  
～時代に選ばれ、次代にも輝き続ける「病院」であるために～

CSRの本質は「社会対応力」。劇的な社会変化へ理念をもって「対応」することで、選ばれ続ける病院になります。



特集 五省会研究発表会 2017  
ダイジェスト

今年も、4施設の医師やメディカル・スタッフが一堂に会し、五省会研究発表会が行われました。日頃の業務の中で見出された研究や考察を、様々な職種のスタッフが、それぞれの立場から思いをめぐらす貴重な時間です。テーマ毎に演題をご紹介します。



1. グラフや写真などを活用して、伝わりやすい発表を 2. 日頃の業務を振り返る貴重な時間 3. 審議中の西能理事長、山田院長、増田病院長 (右から) 4. 仲間の前での発表は想像以上に緊張... 5. 発表後は質疑応答タイム

看護・介護

排便コントロールについて

—腰部温電法による排便習慣の効果—

みどり苑 看護介護部 認知症専門棟 介護福祉士 高橋 舞



排便困難な患者に負担が少ない温電法の有効性を検証。薬剤との併用、対象患者選別など実用化に取組む。

嚥下機能障害のある患者の看護

—多職種との連携から経口摂取が継続できた事例—

西能みなみ病院 看護部 2階 看護師 甲田 一絵



間接訓練の継続により嚥下障害患者の経口摂取を維持した、多職種協働による患者QOL向上の実例を紹介した。

肩の手術後の患者の食事動作の考察

西能病院 看護部 3階 看護師 伊藤 裕美



ピック食の有用性、常食への切り替え時期、退院後の指導など退院支援に繋がる有効要素を明確化した。

手術室看護師による術前外来の現状

西能病院 看護部 手術室 看護師 水橋 康太



患者の手術への不安解消を目的に統一マニュアルの作成、及び手術室看護師の術前外来実施率を向上させた。

腰椎疾患術後患者の退院までの患者が抱える不安についての実態調査  
—病棟看護師・患者のアンケート調査から—

西能病院 看護部 2階 看護師 有澤 優里



腰椎疾患の術後患者の不安解消を目的に患者・看護師へ調査。パンフレットを作成し、退院支援に活用する。

神経根ブロックを受ける患者の不安に対する実態調査  
—不安の軽減を目指して—

西能クリニック 看護部 外来 看護師 宝田 麻里奈



患者にアンケートを行い不安要素を明確化。今後はパンフレットを活用し、より分かりやすい説明へ繋げたい。

検査

西能クリニックMRI検査における未来院・キャンセル状況の分析

西能クリニック 検査センター 画像診断 事務員 内山 倫生子



患者満足度向上と効率的な検査運用のため、予約患者の未来院・キャンセル状況を分析、目標値を明確化した。

受賞コメント

医療職ではない私が発表を...と戸惑う部分もありましたが、事務職としての目標を大事にしながら研究に取り組めたので、挑戦して良かったと感じています。未来院ゼロを目指していきたいです。



未来院の実態をデータから推定した考察は、病院経営だけでなく患者満足にも役立てられます。素晴らしい着眼であり、論旨展開も非常にすっきりしていました。

療養型病院脳神経外科外来における高齢者に対するMRI検査 —中止・中断例の検討—

西能クリニック 診療技術部 検査センター 診療放射線技師 澤田 真之



高齢者の中には安静が保持できず検査を中止、中断する例がみられる。患者の負担軽減を模索した。

地域包括ケア

介護力を引き出す在宅支援  
—心のつながりを目指して—

五省会 居宅介護支援事業所 介護支援専門員 古畑 治美



家族構成が変化中での在宅支援の困難な状況について事例を紹介し、現状と課題を報告する。

受賞コメント

ケアマネジャーの役割を少しでも知っていただけたらという思いで発表しました。地域がもつ潜在的な互助機能や共助機能を引き出せるよう、積極的に地域に入っていったらという展望も見えてきました。



エコマップという概念を紹介し、地域包括ケアの時代に相応しい発表でした。大変難しい課題に将来への道筋をつけてほしいという願いも込めて、賞を贈ります。

西能みなみ病院: 療養病床の入退院支援の実際と今後の課題  
—3階病棟の入院料区分変更における医療ソーシャルワーカーの関わり—

西能みなみ病院 地域連携室 社会福祉士 武田 愛美



多職種で連携し退院支援の強化、患者紹介数の増加に努め、入退院支援方法の検証をおこなった。

薬剤

変形性膝関節症(膝OA)通院患者に対するサインバルタの有効性の検証  
—確実で簡便な調査法とその効果—

西能クリニック 診療支援課 医療クラーク 東森 典子



外来において業務に負担をかけないデータ収集方法を考案。収集率100%を達成し、薬剤の有用性も検証できた。

受賞コメント

診療時間に負担がないよう、医療クラークとフロアマネージャーが協力し合い、アンケート調査を行ったので、評価していただき非常に嬉しかったです。これからも、医師からの要望に臨機応変に対応できるよう頑張ります。

100%のデータ収集率は、医療クラークあってこそ素晴らしい実績です。高齢者の飲み残し、飲み忘れに対するフォローとしても意義のある取り組みでした。



術後の悪心・嘔吐に対する予防的制吐剤の効果

西能病院 診療部 麻酔科 医師 野原 明美



iv-PCA併用の有無によって差があったが、予防的制吐剤は術後の悪心・嘔吐に対し効果があった。

当院におけるポリファーマシー削減への取り組み

西能病院 診療技術部 薬剤科 薬剤師 佐々木 陽子



ポリファーマシー削減のために、重複処方や不適切処方がないか検討した取り組みと今後の展望について報告した。

放射線なくして医療なし！

# 医師の「第三の目」診療放射線技師



思いやりの心を持ち、患者さんにやさしい撮影を

## 放射線の専門家 診療放射線技師とは

医師の指示のもとで主に放射線を用いた検査及び治療、これらの業務に必要な機器やシステムの管理などを担う国家資格を有する医療職です。放射線の使用には危険が伴うため、その扱いが可能なのは、専門の資格をもった放射線技師または医師に限られています。

## 西能病院・西能クリニックでは

当院の診療放射線技師は、主に外来で骨折や関節の変形、腰痛などで来られた患者さんの症状の程度を検査します。医師が正しい診断ができるよう、外からは見えない患部の画像を提供する重要な役割を担っています。また、検査時には、患者さんの状態を把握し、負担を最小限に抑え、診断価値の高い画像になるよう日々研鑽を重ねています。MRIをはじめ最新の設備と11人のスタッフがチーム医療の一端を担います。

放射線技師は、患者さんの身体に直接触れて検査を行うため、プライバシーに配慮したり、不安を軽減するための声をかけたりと接遇の向上を目指しています。



西能クリニック 診療技術部 副部長 中橋 ふみ子さん

「お仕事図鑑」第2弾は、「診療放射線技師」です。疾病の早期発見やがん治療など、「放射線なくして医療なし」と言われるほど、放射線検査や治療は、今の医療になくはない存在です。当院の診療放射線技師の役割をご紹介します。

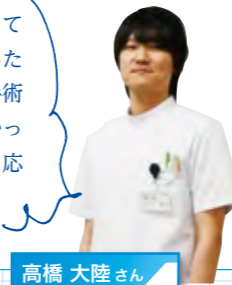
## 最先端の放射線診断装置を用いて 医師の目となり手術をサポート！

検査は放射線技師が主体となって行いますが、手術室では、医師と看護師が手術に集中できるようにサポートするのが役割。例えば、人工物を用いて患部を固定する手術や、骨折の修復を行う際に、患部を透視し画像をリアルタイムに写し出すことで、外側からは見えない部分の状態を確認しながら、医師が手術に臨むことができます。



医師たちの邪魔にならないよう、大きな装置を的確に動かす

今年から手術室での業務に携わっています。最初は非常に緊張しましたが、先輩方にご指導いただき、手術中の技師の役割がだんだんとわかってきました。医師の指示に的確に応えられるよう努めています。



高橋 大陸さん

## 西能病院 手術室でも活躍しています！



エントランス

MAPで紹介！

## 整形外科センター 西能クリニックでできる放射線検査

### NEW! X線TV検査



断層撮影(トモシンセシス)も可能です。

舟林 実可子さん

多目的に立位・臥位を問わず長尺撮影が容易になり、全脊椎や下肢全体の撮影等にかかる負担が大幅に減少しました。また、第3の一般撮影室として使用できるため、患者さんの待ち時間を短縮することにも一役買っています。

### 受付

心配なこと、気になること、なんでもお気軽にお問い合わせください。



内山 倫生子さん

### 骨密度検査

腰椎、大腿骨、前腕で正確な値が計測できます。骨粗鬆症の精密検査、治療、効果の経過観察を行います。



骨粗鬆症マネージャー 角真 美奈子さん

### 超音波検査

高周波数の音を体内に送り、その反響を映像化する画像検査法です。リウマチなどの関節炎・肩腱板損傷などに用いられることが多いです。

幅 祐里香さん

### 一般撮影検査

レントゲン(X線撮影)のこと。整形外科では最も多く、基本的な検査方法です。

絶妙なコンビネーション!

藤村 光春さん

### CT検査

X線を使用した断層撮影。比較的短時間で撮影可能です。高精細な骨の状態の撮影に優れています。



### MRI検査

大きな音や、トンネル状の装置内に入ることに不安を感じる患者さん多いので、事前にしっかりと説明します。

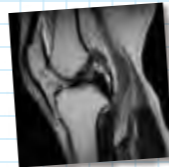


主任 染谷 真人さん

電磁波を利用し、身体の断層を撮影します。神経・血管・靭帯など微細な組織の描出に優れています。

### 整形外科では…

頸椎症、腰椎のヘルニア、関節の靭帯損傷などの検査に有効



## 西能のみみ病院との連携も◎!

脳神経外科を開設する西能のみみ病院へも診療放射線技師が向出しています。患者さんの同意のもと、診断画像の共有も可能なシステムとなっており、医師やスタッフが緊密な連携をとっているため、安心して受診いただけます。

早急にMRI検査を受けたい場合、西能クリニックが混雑している際は、西能のみみ病院で検査だけを受けることも可能です。

澤田 真之さん

### NEW! 新しい「フラットパネル」を追加導入しました

鮮明な撮影画像を、ワイヤレスで瞬時に写し出すことが可能なので、作業効率がアップしました。6年前に富山県で第1号機を使用。今年さらに追加しました。

1日平均約150件を撮影します!

舟橋 侑輝さん

## 西能病院 勤続47年 レジェンドが語る

西能病院に勤めて47年。手術室にて、初代理事長、2代目理事長のサポートをしてきました。最初は2人だった放射線技師も、MRIやCTなど、様々な機器を導入することで、部としても発展し、今では10人の技師が所属しています。忙しい業務ですが、診療がスムーズに進むよう、医師、看護師、放射線技師同士のコミュニケーションをしっかりとるよう心がけています。初代理事長の、「脊椎の専門的な病院を創りたい」という思いを大切にこれからも精進してまいります。

鑑 政行さん

## Conference Presentation

学会発表

「第25回日本慢性期医療学会 in仙台」にて4演題発表!  
10.19~10.20



本学会のテーマは、「地域が創る慢性期医療～新たな医療への挑戦～」でした。今回の学びを業務にいかしていきたいと思えます。

### 演題

**武田愛美 社会福祉士** 西能みなみ病院  
医療療養病床の入院区分の変更における医療ソーシャルワーカーの関わり

**武部洋史 事務員** 西能みなみ病院  
慢性期療養病棟で開設した脳神経外科外来が地域に求められる役割について

**山崎友子 看護師** みどり苑  
認知症高齢者の理解と看護  
～地域セミナーを実施して～

**大利達郎 介護支援専門員**  
五省会居宅介護支援事業所  
介護力を引き出す在宅支援  
～心のつながりを目指して～

## Event

イベント

午後のひとときを紅茶で優雅に…  
11.15

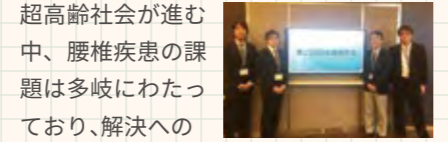


西能病院の3階ラウンジにて、射水市で「English Tea Garden」を主宰されている増田典子さんによる、ティーパーティーが今年も開催されました。英国のティーセットでいただく、アールグレイの爽やかな香りが、患者さんと職員の心を癒し、幸せな心地にしてくれました。

Menu  
紅茶(アールグレイ)  
あずきのカステラ  
ゆずクリーム入りマカロン



西能健医師 レポート  
「第25回日本腰痛学会」に参加して  
11.3~11.4



超高齢社会が進む中、腰椎疾患の課題は多岐にわたっており、解決への模索が多く議論されています。印象的だったのは、理学療法士を中心としたコ・メディカル\*の発表の多さと内容の素晴らしさです。運動器疾患へのアプローチには、多職種での連携と責任をもって関わっていくことが不可欠です。ぜひ来年は、当法人も多職種が学会発表できるよう取り組んでいきたいと思えます。\*医師や歯科医師のもと医療に従事する者

### 演題

**信清正典 医師** □ 演  
腰椎後方固定術に回収血は必要か?

**青木雅人 医師** □ 演  
骨粗鬆症性椎体骨折に対する  
Balloon Kyphoplastyの治療成績 -術後3年-

**新井隆仁 医師** ミニオーラル  
JOABPEQスコアを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するLove変法とMED法の術後1年比較

**西能健 医師** ミニオーラル  
ウェアラブル活動量計を用いた腰部脊柱管狭窄症症例の日常生活状態の評価

## Event

イベント

地域貢献目指します!  
第17回みどり苑祭を開催 11.4



今年も盛りだくさんの内容で利用者さん、ご家族をはじめ、地域の方に楽しんでいただくことができました。ご来場いただいた皆さん、誠にありがとうございました。

- ☆西能幸子歯科医師による講演「お口の健康」
- ☆エクセルホテル東急のグランシェフ・後藤宏実氏によるロコモッキングショー
- ☆富山みずほ民謡会様による演技
- ☆野上緑化様による花苗販売

## Seminar

地域交流セミナー

西能医師の健康談義に耳を傾けて  
11.5



神明地区文化祭の特別講演として、西能健医師が「骨と筋肉の健康について～骨粗鬆症とサルコペニア～」をテーマにお話ししました。健康な体を保つためのヒントがたくさんあり、地域の皆さんも熱心に聴講されていました。



## Seminar

地域交流セミナー

骨々体操で体づくりを!  
11.9



西能病院のご近所、神明地区センターで骨粗鬆症予防教室を開催しました。岩澤医師による講義に加え、骨々(こっこつ)体操と骨密度検査を実施。参加者の皆さんからの質問も多く、骨密度検査には行列ができるほど、会場は大賑わいでした。地域の皆さんが、健康にイキイキと生活できるよう、骨粗鬆症予防啓発に取り組んでいきます。



かかとの骨ではかります!

「つんからつん」…「次から次へ」という意味の富山弁。スタッフの笑顔やお気に入りの場所を、次から次にご紹介していくコーナーです。

# つんからつん。

みどり苑看護士主任  
山本 宏樹さん



## 未経験で飛び込んだ介護の世界

平成13年の開設時から16年、みどり苑を支えてきた山本宏樹さん。入職時は介護職員としての知識も経験もありませんでした。3年の実務経験を経て介護福祉士の資格を取得しました。現在は主任として利用者さんのサポートだけでなく、職員も快適に過ごせる環境作りにも力を入れています。また、富山県介護老人保健施設協議会介護部会の副会長として、会合や「介護の日」の活動に参加しています。

「丁寧な前準備」を欠かさない  
休日は買い物に出かけることが多く、お店のお得な情報は完璧に覚えている山本さん。今回の取材でも「今までの『ようこそ』を全部読んできました」と、抜かりない事前準備でインタビューに臨んでくださいました。

「常に最善を尽くしたい」という姿勢が、利用者さんや職員からの信頼を集めているのではないのでしょうか。

## OFF

市村先生率いるバンドのボーカルです!

ON 職員と打ち合わせ中

みどり苑祭に向けて練習あるのみ!

プライベートでは2児のパパ。

## スポーツフェスティバル2017

10.9 富山県体育センターにて

# フォームチェックプロジェクト

スポーツフェスティバル2017にて実施した「フォームチェックプロジェクト」。タブレットや動作解析装置を用いて各種スポーツ動作を撮影し、理学療法士や健康運動指導士が、パフォーマンス向上やケガ予防のためのアドバイスをしました。



タブレットを使ってフォームチェック!

295名もの参加がありました!

## 不良フォームはケガのもと!

スポーツによるケガの多くは、悪い動き(不良フォーム)が繰り返され、蓄積されるストレスによるもの。そのため、自分自身が普段どんな動きをしているのかを知ることがとても大切です。当院のスポーツリハビリでも、1人ひとりの競技特性に応じてケガの原因を探り、治療に当たっています。



丸山 海 理学療法士

★西能クリニックでもチェックできます!

## 打つ 股関節の硬い選手が多い



ケガなく力強いスイングをするには、柔軟性も大切!

山本 健太 理学療法士

## 走る 動きに左右差のある選手が多い



重心の上下動や、足のつく位置も大切なチェックポイントです。

宮下 雅登 健康運動指導士

## 投げる 投げる動作は全身運動!



肩周りだけでなく、下半身の柔軟性もチェックしています。

清水 健治 理学療法士

## 蹴る 力強い蹴りには軸足が大切



上半身が上手に使えるかもチェックポイント!

西部 涼祐 理学療法士

<http://www.sainouhp.or.jp/>

担当医は都合により変更になる場合があります。ホームページ上の「外来診療スケジュール」にて休診・代診などの情報をご確認ください。

五省会職員の皆さんより表紙写真募集中心！  
参加ありがとうございます



ジルちゃん スープちゃん

整形外科センター  
**西能クリニック**  
富山市高田 71 番地 1 ☎076-422-1551

再診予約専用ダイヤル  
整形外科 ☎076-422-1552  
リハビリ ☎076-422-1553  
電話予約：月～金  
午前 8:30～12:00  
午後 1:30～5:00

	平日診療						休日診療	
	受付時間	月	火	水	木	金	土・日・祝	
整形外科	午前 8:30～11:30	●市村 和徳 ●信清 正典 ●西能 健 ●御旅屋 宏史	●山田 均 ●橋口 津 ●青木 雅人 ●堂後 隆彦	●山田 均 ●橋口 津 ●西能 健 ●川口 善治 (9:00～)	●山田 均 ●堂後 隆彦 ●御旅屋 宏史 ●仲井間 憲成 ●岩澤 智宏 (第1・3)	●山田 均 ●信清 正典 ●岩澤 智宏 ●奥田 鉄人 ●新井 隆仁	午前 8:30 ～ 11:30	交替制
リハビリテーション科	午後 3:00～5:00	●山田 均 ●西能 健 ●堂後 隆彦 ●新井 隆仁	●信清 正典 ●御旅屋 宏史 ●岩澤 智宏	●山田 均 ●市村 和徳 ●松下 功	●山田 均 ●市村 和徳 ●橋口 津	●山田 均 ●市村 和徳 ●青木 雅人	午後 1:30 ～ 4:30	交替制
	午後 5:00～6:30	●堂後 隆彦	●岩澤 智宏	●松下 功	●橋口 津	●青木 雅人		
リウマチ科	午後 2:00～6:00	※初診受付は午後 5:00 まで			●松下 功			

★午後5:00～6:30  
こちらの時間帯は、診療・リハビリとも完全予約制となっております。

**西能病院** 富山市高田 70 番地 ☎076-422-2211

	受付時間	月	火	水	木	金
内科	午前 8:30～11:30	●角 朝信		●松井 祥子 (~11:00) ●亀井 哲也 (11:00～)		●川高 正聖
	午後 3:00～5:00	●亀井 哲也	●亀井 哲也	●亀井 哲也	●亀井 哲也	●東 祥嗣
麻酔科 (予約制)	午前 8:30～11:30		●増田 明			
	午後 3:00～5:00		●吉山 毅			

無料送迎バス

西能病院・西能クリニック  
月～金曜 午前・午後運行  
●富山駅コース  
月～金曜 午前運行  
●呉羽コース  
●婦中コース

**西能みなみ病院** 富山市秋ヶ島 145-1 ☎076-428-2373

	受付時間	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前 8:15～12:00	●西畠 美知春 ●原田 淳	●西畠 美知春 ●原田 淳	●原田 淳	●西畠 美知春 ●原田 淳	●西畠 美知春 ●原田 淳	富山大学 脳神経外科
	午後 1:30～3:30	予約制			予約制		
脳ドック	午後 1:30～3:30		○		○		
内科	午前 8:15～12:00	●石原 元	●森本 茂人	●石原 元	●大黒 正志	●石原 元	
整形外科 リハビリテーション科	午前 8:15～12:00	●青木 雅人	●市村 和徳	●市村 和徳	●西能 健	●市村 和徳	整形休診 リハビリ 再診のみ
短時間型 通所リハ		平日 午前 9:30～11:30 午後 1:00～3:00、3:00～5:00					

自由乗降です。バスがきたら手をあげて合図をしてください。運行ルートや発着時刻は、ホームページまたは受付でおたずねください。



マロンちゃん & あずきちゃん 小太郎くん



そほろくん ミミちゃん

介護老人保健施設 **みどり苑** 富山市秋ヶ島146-1 ☎076-428-5565

- 入所サービス ボランティア募集!
- デイケア [時間] 月・火・木・金の午前・午後 (通所リハビリテーション)
- ショートステイ [内容] 入浴後のドライヤーかけ、利用者との活動サポート、話し相手
- 居宅介護支援事業所
- 訪問リハビリテーション

「ようそろ」の由来  
「このまままっすぐ前進せよ」を意味する航海用語です。海軍兵学校の「五省」を医療の信条とし「信頼と奉仕」の医療・介護をまっすぐ貫いていこう、という思いが込められています。

介護の中堅職員  
**がんばりすと in とやま 2017**  
県内でいきいきと活躍する介護職員として表彰されました。  
みどり苑 介護福祉士 福井隆宏さん  
職員皆で関わることにより、利用者さんの行動・心理症状が改善されました。これからも協力しあい、楽しい職場にしていきたいです!

五省会マラソン部  
**富山マラソン2017に出場しました!**  
富山マラソン TOYAMA MARATHON 2017  
19名の職員が出場! 雨の降る中、各々が力を出し切り、トップの亀井哲也医師は3時間57分でゴール! また、西能健医師をはじめ、多くの看護師・理学療法士が救護で活躍しました!  
たくさんの応援、ありがとうございました!